

- ▶ 香美町の森林面積は31,677haで、町総面積の約86%を占めています。
- ▶ 森林所有者の高齢化や不在地主の増加で、手入れ不足の里山が増え、集落における土砂災害発生の危険性が高まっています。
- ▶ こうした状況に対応するため、兵庫県の実施する里山防災林整備事業を活用して順次整備を進めてきましたが、小規模集落においては採択要件を満たさない場合があることから、森林環境譲与税を活用して令和3年度から町単独里山防災林事業を実施しています。
- ▶ 採択要件は、集落戸数おおむね20戸以内、事業計画を策定する森林面積1～1.5ha程度とし、1年目に森林調査、2年目に森林整備を行います。

担当連絡先
 農林水産課林務係
 0796-36-0846
nourinsuisan-lgwan@town.mikata-kami.lg.jp

□ 事業内容

【1年目（令和3年度）：森林調査】

- ・ 内容：現地調査、森林整備計画策定、地元説明会開催、地権者承諾等
- ・ 数量等：計画面積2.69ha（2集落計）
- ・ 事業費：3,740千円（全額森林環境譲与税を充当）

【2年目（令和4年度）：森林整備】

- ・ 内容：危険木伐採・間伐等、地元説明会開催、管理協定締結
- ・ 数量等：計画面積2.69ha、整備面積0.68ha、危険木伐採129本（2集落計）
- ・ 事業費：9,350千円（全額森林環境譲与税を充当）



（整備前の状況）



（整備後の状況）

▶ □ 工夫・留意した点

- ▶ 小規模集落を対象に事前に要望調査を実施し、戸数、面積等を勘案して実施順位を決定しました。
- ▶ 1集落当たり森林調査2,000千円、森林整備5,000千円程度と設定し、2集落一括で業者委託を行うことで経費の節減を図りました。
- ▶ 地権者検索は町が実施、地権者承諾は集落代表者当が実施し、町と集落の協調により事業の円滑な実施を図りました。
- ▶ 経費の節減、事業効果の向上を図るため、構造物等は極力設置せず、森林整備を重点的に実施しました。
- ▶ 令和3～4年度の事業展開を検証し、令和5年度から本格実施します。（令和5年度は森林調査を2集落、令和6年度からは毎年度2集落ずつ森林調査・森林整備を実施する予定）

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額	41,906千円
②私有林人工林面積（※1）	6,930ha
③林野率（※1）	85.9%
④人口（※2）	16,069人
⑤林業就業者数（※2）	53人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より